

イベントプロモーション

(3) 北海道マラソンEXPO 2024

■ イベントの様子



所感

来場者層は30～50代が多く、加えて子ども連れのファミリーも多く見受けられた。

昨年度に引き続きエントリーしている全国からのランナーばかりで、「スポーツアイランド沖縄」ブースへも再訪される方が多々見られ、北海道マラソンのリピーター率の高さを体感したと同時に、マラソン大会をフックにした誘客やリピーター創出の可能性を改めて感じた。

沖縄離島のマラソン大会については、石垣島マラソンに関する問い合わせや参加経験談が多かったが、次いで、伊平屋島ムーンライトマラソンの参加経験者や今後のエントリーを検討している方が多く見受けられ、離島ならではの体験が出来る特色のあるマラソン大会のニーズの高さに気づかされた。

伊平屋島という、旅行者のアクセスがあまり容易ではない地域においても、マラソンという目的があれば足をのばしてもらえるとという点において、マラソンランナーのフットワークの軽さが本島周辺離島の誘客に適していると再認識した。実際に、北海道マラソンにも、宮古島から飛行機を3回（宮古-那覇-羽田-新千歳）乗り継いで参加しているランナーや、その他の直行便が就航していない地域からも多くの人が参加していた。各離島のマラソン大会においても、その土地ならではの特色を利用したテーマの設定やPRを行うことで、興味関心を訴求し実際の参加に繋げやすいと考える。

イベントプロモーション

(3) 北海道マラソンEXPO 2024

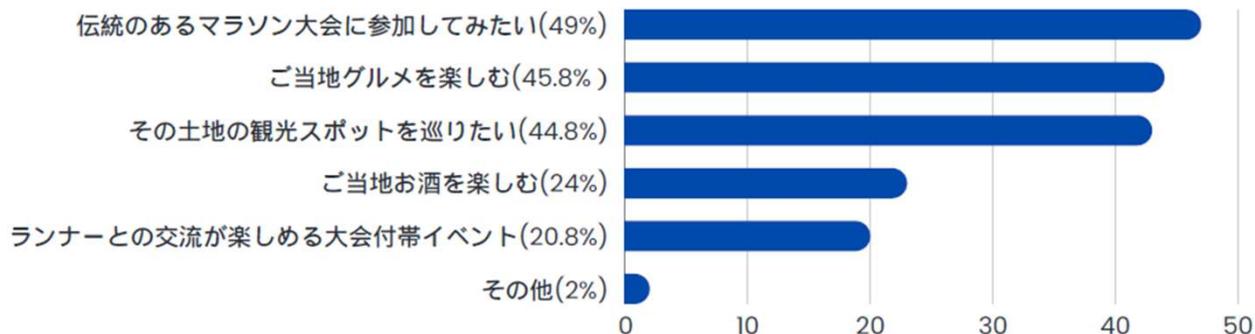
アンケート結果(抜粋)

回答数：641件

○これまでマラソン大会参加を目的とした、マラソン旅（宿泊を伴う）行った事がありますか

ある：83.6%
ない：16.4%

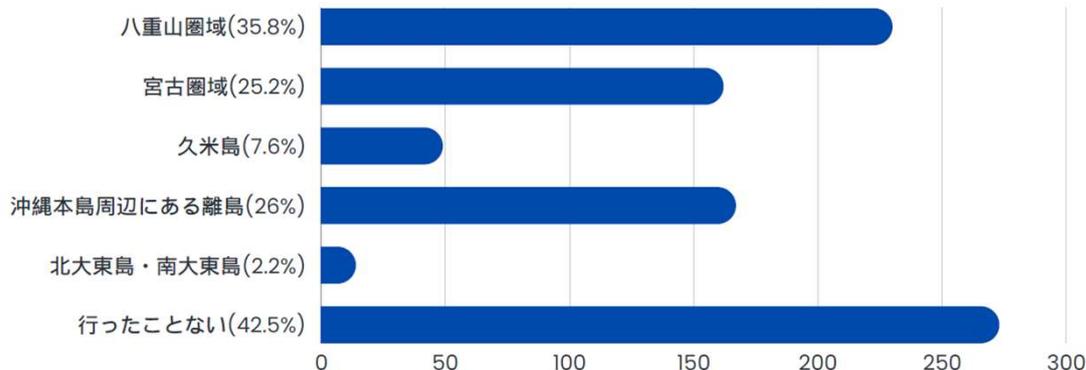
○どのようなコンテンツがあればマラソン旅へいきたいですか（複数回答）



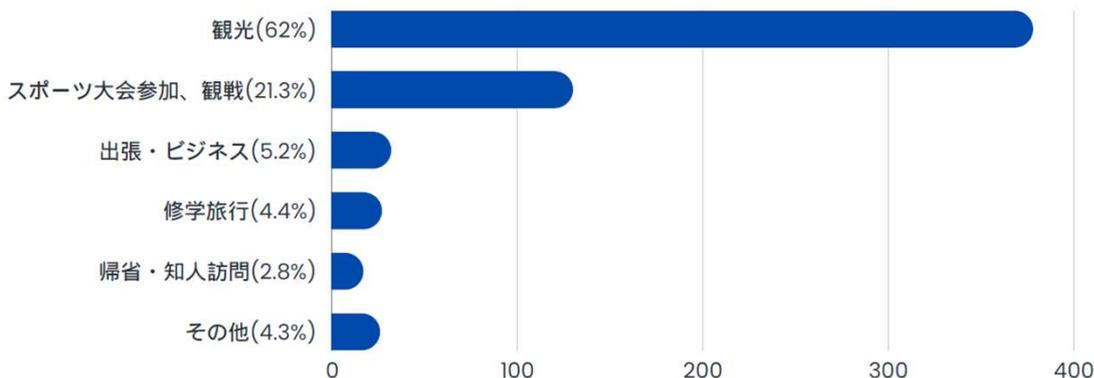
○沖縄離島への旅行に興味がありますか

はい：97.5%
いいえ：2.5%

○沖縄離島はどこに行ったことがありますか（複数回答可）



○沖縄離島へ行った際の目的は何ですか（複数回答可）



イベントプロモーション

(4) オズの旅EXPO 2024

2013年に開催が始まった本催事は、日本の様々な地域のブースや体験コーナー、試飲や試食、ワークショップなどを通じて日本の“いいところ”を紹介する仕掛けにより、「旅に出たくなる気持ち」を喚起する事を目的としている。また、イベントと並行して行われるメディア掲出や、インフルエンサーを起用したSNSでの情報発信による相乗効果が期待できた。

本催事の主催者である、スターツ出版株式会社が運営するハイブリッドメディア「OZmall（オズモール）」では、各種情報発信やレストラン・ホテル等のWEB予約が出来るサイトとして20代から40代の女性を中心に400万人の会員数を保有する。本催事では当メディアも最大限に活用し、拡散力の高い同ユーザーへアプローチが可能であり、沖縄本島周辺15離島への興味関心の訴求に繋がることが期待できる。加えて開催場所である東京・丸の内は、イベント目的の来場者のみならず、国内外からの観光客など、広い層へのリーチが可能である。幅広いターゲット層に向けた小規模離島の認知度の向上と魅力の発信、離島への旅行未経験者市場の開拓を図り、沖縄本島から更に一歩先の離島観光促進を目指した。

- 催事期間：令和6年9月21日（土）～令和6年9月23日（月・祝）
- 場 所：丸の内ビルディング 1F マルキューブ（MARUCUBE）
- 出展内容：沖縄離島観光の案内（パンフレット等の設置）、ワークショップの開催、Instagramフォローキャンペーン（ノベルティ提供）
- 来場者数：3日間総数 21,000回
※来場者のカウントが困難なため、会場内のアクション数にて計上
- 支出総額：3,611,240円（税込）
（内訳）①出展費：3,300,000円
②発送費：24,680円
③ワークショップ材料費：12,760円
④出張費：273,800円（出張者：宮城 宏次、塩村 芙季）

■パンフレット配布実績

| 配布物 | 配布数 | 配布物 | 配布数 |
|------------|-----|-----------|-----|
| 離島アクセスマップ | 39 | 粟国島パンフレット | 30 |
| 島旅日和 | 71 | たのしま宮古島 | 85 |
| 沖縄総合ガイドブック | 20 | たのしま石垣島 | 88 |
| 南大東島パンフレット | 8 | ミニシーサー | 51 |
| 渡名喜島パンフレット | 20 | やちむん箸置き | 54 |
| 伊平屋島パンフレット | 18 | カトラリーセット | 30 |
| 伊是名島パンフレット | 14 | タンブラー | 30 |
| IE ISLAND | 9 | | |

・Instagram新規フォロワー獲得数：167名

イベントプロモーション

(4) オズの旅EXPO 2024

■ イベントの様子



所感

来場者は30～40代の女性を中心に、母娘（娘は20代後半以上）や、夫婦が多い印象にあった。OZ mallの旅行企画のターゲット層として、近年は母娘という組み合わせにシフトしているようで、時間や金銭面に余裕があり、アクティブに動くより、ゆったりと過ごしたい、という母娘の旅の過ごし方は小規模離島にマッチしていた。

離島に関する興味関心は他のイベントと比較しても高く、宮古諸島や八重山諸島はもちろん、沖縄本島周辺の小規模離島についても、来島歴のある方や、名前を認知されている方、訪問を検討している方が多かった印象にある。羽田空港からは那覇空港への直行便が多く就航しており、時間帯などについても柔軟に選択可能なことが、沖縄旅行に踏み出しやすい理由だと考えられ、本島にアクセスしやすいからこそ、その先の離島への渡航のハードルも然程感じないと推察される。加えて予想外だったことが、久米島に関する認知が高かったことで、認知にとどまらず来島歴のある方も多く、行ってみたいという声も多く聞かれた。夏季限定で羽田から久米島への直行便が就航していることについては殆ど知られていなかったため、認知を広げることで、更なる利用に繋がるように感じた。また、宮古諸島や八重山諸島についても同様に、直行便が就航していることを知らない方も多くいたため、今後の航空会社連携プロモーション業務において、羽田路線の課題としたい。また、ブースの大きさが予想以上に狭く、急遽、レイアウトなどの変更を要したため、次年度も同じ規模での出展となる場合は、出展の検討、或いはブースの展開内容の検討が必要である。

イベントプロモーション (4) オズの旅EXPO 2024

アンケート結果(抜粋)

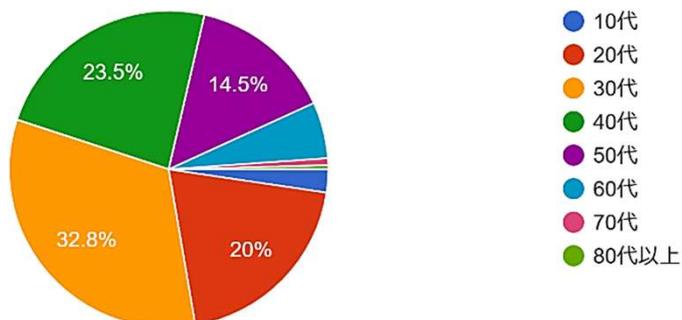
回答数：977件

※久米島町観光協会にて実施

○性別

男性：18.1% 女性：79% 回答しない：2.9%

○年齢

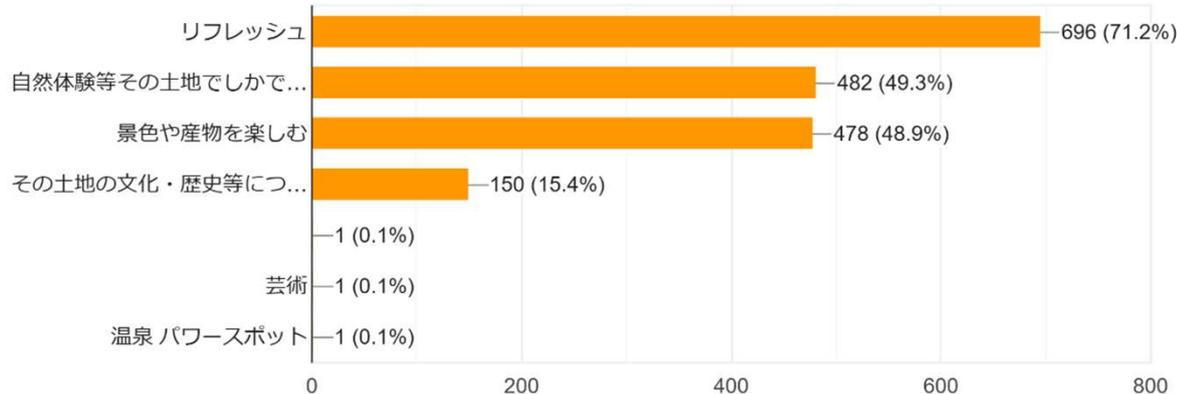


○沖縄離島への旅行に興味がありますか

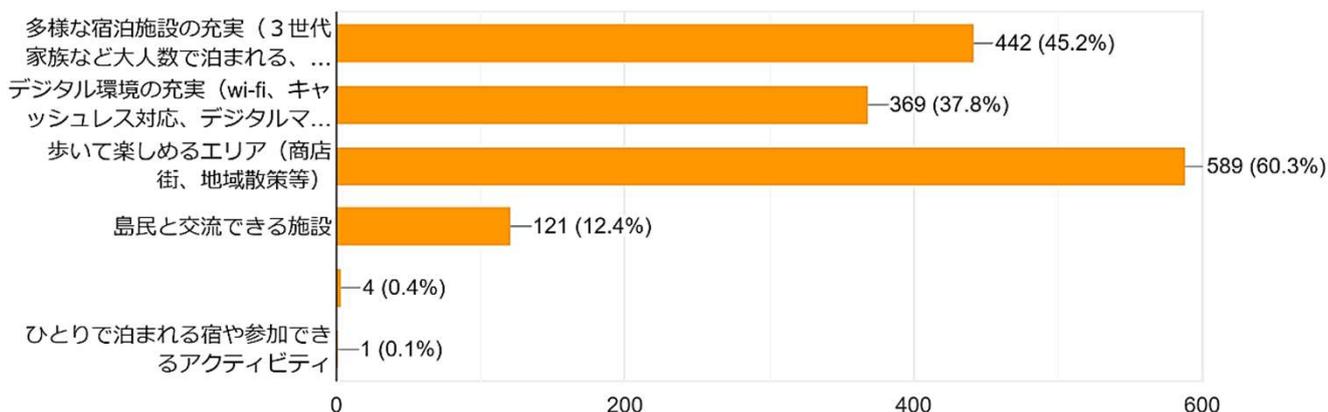
はい：97.5%

いいえ：2.5%

○離島を旅行先に選ぶ時は「食」以外で何を求めますか（2つまで選択可）



○離島旅行であつたらいいなと思うものは何ですか（2つまで選択可）



イベントプロモーション

(5) ツーリズムEXPOジャパン 2024

世界最大級の旅の祭典である「ツーリズムEXPOジャパン2024」にて沖縄ブースへ出展し、沖縄本島周辺離島の特色ある魅力を効果的に発信した。さらに小規模離島の認知度向上及び沖縄観光の既存イメージに捉われない新しい離島観光の魅力を浸透させることを目的に、沖縄離島旅行未経験者市場の開拓及び新たなリピーターの創出を図った。

今回の出展においては、沖縄本島周辺15離島の各団体にお声掛けを行い、共にブース出展を希望する団体にもブース内での観光案内等を行っていただいた。（台風の影響により、粟国村観光協会は途中離脱、渡名喜村観光協会は前日に辞退となっている。）加えて、沖縄本島周辺15離島の認知拡大と興味関心の訴求を目的としたクイズラリーを実施。当日ご参加いただいた6離島にまつわるクイズを掲示し、正解数に応じた景品配布を行った。クイズの回答後は、詳しい解説を配布し、加えて、景品については、各団体からご提供いただいたそれぞれの離島にまつわるグッズや特産品を配布することで、クイズを通して、各離島に関する興味や理解を深めていただいた。

■ 催事期間：令和6年9月26日（木）～令和6年9月29日（日）

商談会（BtoB向け）26日（木）～27日（金）

展示会（BtoC向け）28日（土）～29日（日）

■ 場 所：東京ビッグサイト

■ 出展内容：沖縄離島観光の案内（パンフレット等の設置）、クイズラリーの開催、
Instagramフォローキャンペーン（ノベルティ提供）

■ 来場者数：4日間総数 182,934人

■ 支出総額：1,904,850円（税込）

（内訳）①出展費：1,102,200円

②備品レンタル費：186,670円

②発送費：38,760円

③パネル製作費費：16,720円

④出張費：560,500円（出張者：宮城 宏次、橋本 浩子、
照屋 錬、塩村 美季）

■パンフレット配布実績

| 配布物 | 配布数 | 配布物 | 配布数 |
|-----------|-----|-------------|-----|
| 離島アクセスマップ | 200 | 泣きたくなったら久米島 | 100 |
| 島旅日和 | 400 | 伊江島パンフレット | 50 |

※その他、各参加団体より各離島パンフレットを配布

・Instagram新規フォロワー獲得数：105名

・クイズラリー参加人数：700名

・商談件数：4件

イベントプロモーション

(5) ツーリズムEXPOジャパン 2024

■ イベントの様子



所感

今回の出展においては、沖縄本島周辺15離島の各団体にお声掛けを行い、共にブース出展を希望する団体にもブース内での観光案内等を行っていただいた。加えて、沖縄本島周辺15離島の認知拡大と興味関心の訴求を目的としたクイズラリーを実施。当日ご参加いただいた6離島にまつわるクイズを掲示し、正解数に応じた景品配布を行った。クイズの回答後は詳しい解説を配布し、加えて、景品については、各団体からご提供いただいたそれぞれの離島にまつわるグッズや特産品を配布することで、クイズを通して各離島に関する興味や理解を深めていただいた。離島の名前を見ただけではあまりブース内に立ち寄ってくれない様子が見受けられ、改めて認知度に課題は感じたが、クイズをきっかけにブース内に立ち寄っていただき各離島の職員と会話をしてもらうことで、離島を認知してもらい、興味関心の訴求が出来たと感じる。クイズ実施中はブースが人で埋め尽くされるほど盛況で、一時中断を余儀なくされるほど好感触であった。課題としては、クイズボードの文字が小さいという声が多かったため、クイズをデジタルで実施または、離れた距離でも見えるよう文字の大きさや施策に改善が必要だと感じた。

商談日はシニアの富裕層を対象とした旅行社から、ツアー企画造成の情報収集のためのアポイントがあり、認知度の然程高くない離島を希望されていたため、沖縄本島周辺15離島との親和性は低いものの、宮古島との親和性を感じ、宮古島観光協会様にお繋ぎするなどして対応した。

イベントプロモーション

(6) Travel Show 2024 COEX

韓国においては、2024年5月から宮古（下地島）-ソウル（仁川）を結ぶ定期便が就航するなど、沖縄本島のみならず、沖縄離島にも更なるインバウンド客の旅行需要の取込が期待される。また、慶良間諸島をはじめとする周辺15離島へもインバウンド客の訪問が増えていることから、沖縄に近いアジア圏において、国別訪問客2位の韓国にて開催される旅行博覧会「トラベルショー2024 COEX（Travel Show 2024 COEX）」へ参加出展し、沖縄本島周辺離島の特色ある魅力を効果的に発信することで、認知度向上及び沖縄離島旅行未経験者市場の開拓を図った。

- 催事期間：令和6年10月4日（金）～令和6年10月6日（日）
- 場 所：韓国（ソウル）COEX Cホール
- 出展内容：沖縄離島観光の案内(パンフレット等の設置)、アンケートの実施、Instagramフォローキャンペーン(ノベルティ提供)
- 来場者数：3日間総数 30,563人
- 支出総額：341,786円（税込）
（内訳）①出張費：333,214円（出張者：宮城 宏次、照屋 錬）
②Wi-Fiレンタル費：8,572円

■パンフレット配布実績

| 配布物 | 配布数 | 配布物 | 配布数 |
|-----------------|-----|-----------------|-----|
| 伊江島パンフレット（英語） | 5 | 久米島パンフレット（英語） | 20 |
| 伊江島パンフレット（繁体字） | 50 | 渡嘉敷島パンフレット（繁体字） | 50 |
| 伊是名島パンフレット（英語） | 5 | フェルトコースター | 100 |
| 伊是名島パンフレット（繁体字） | 50 | ジューツバッグ | 50 |

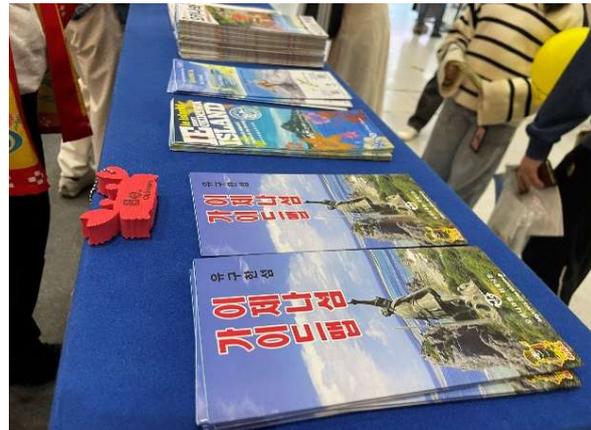
- ・ アンケート回答数：553件
- ・ Instagram新規フォロワー獲得数：265名



イベントプロモーション

(6) Travel Show 2024 COEX

■ イベントの様子



所感

日本からの出展ブースが多かったことから、日本の機関・団体・企業による韓国人観光客の訪日誘致増加への期待の高さを感じられた。一方、一般の来場客については、昨年より減ったものの、週末を中心に20代から30代友人同士、ファミリーなど多く来場していたので、韓国人旅行愛好者による海外旅行への関心の高さを感じた。

今回の出展は、海外プロモーション課が出展する沖縄観光ブースに離島のプロモーションの実施やヒアリングを目的に参加した。県内から多くの事業者が共同出展し、特に宮古島や石垣島の離島からの参加事業者も参加されていたため、連携しながらプロモーションを行うことができ、幅広い沖縄観光の情報発信、離島を含めた沖縄全体への誘致活動が行えた。また、恩納村観光協会の琉球芸能団による沖縄ブース内外での演舞公園は、来場客からの関心を集めた。海外における沖縄観光PRにおいて、宣伝資料の配布による情報発信に加えて、沖縄伝統文化芸能の披露は、沖縄に対する印象や関心を高める効果的なプロモーションであったと感じた。

沖縄は今年、韓国からの定期便の新規・複便の就航が続き、仁川-那覇路線に6航空が運航、釜山-那覇路線では2航空会社が運航、仁川-下地島路線では、1航空会社が運航するようになり、韓国からの供給航空座席数の増加に伴って、韓国人観光客の来沖人数も増加し続けている。有効なプロモーションの実施や高付加価値への誘導を務めながら、沖縄へのインバウンド誘致増加につなげたい。

イベントプロモーション (6) Travel Show 2024 COEX

アンケート結果(抜粋)

回答数：553件

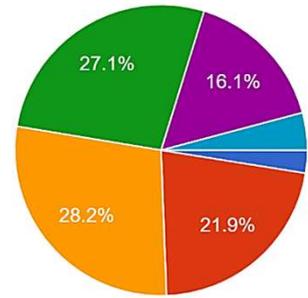
※海外プロモーション課と合同にて実施

○性別

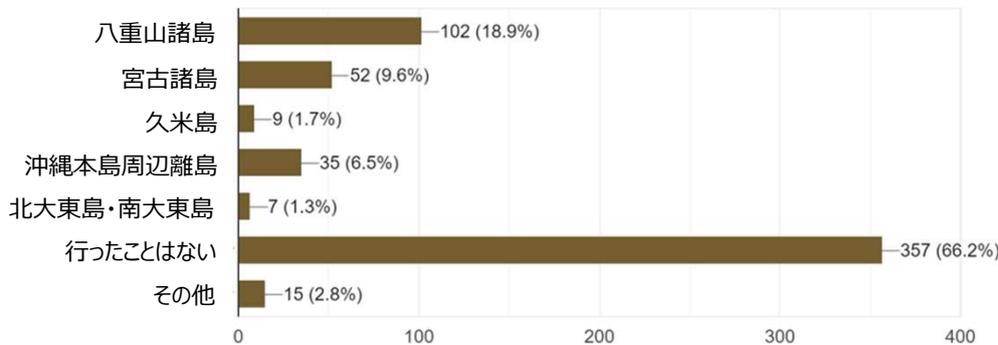
男性：38.3% 女性：61.7%

○年齢

- 19才以下
- 20才～29才
- 30才～39才
- 40才～49才
- 50才～59才
- 60才以上

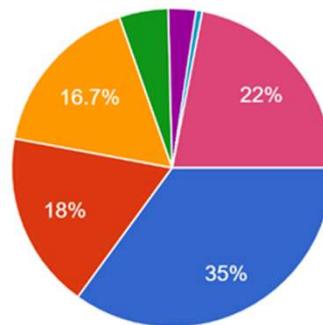


○沖縄の離島に行ったことはありますか。行ったことがある場合は、行ったことがある離島を教えてください。
(複数回答可)

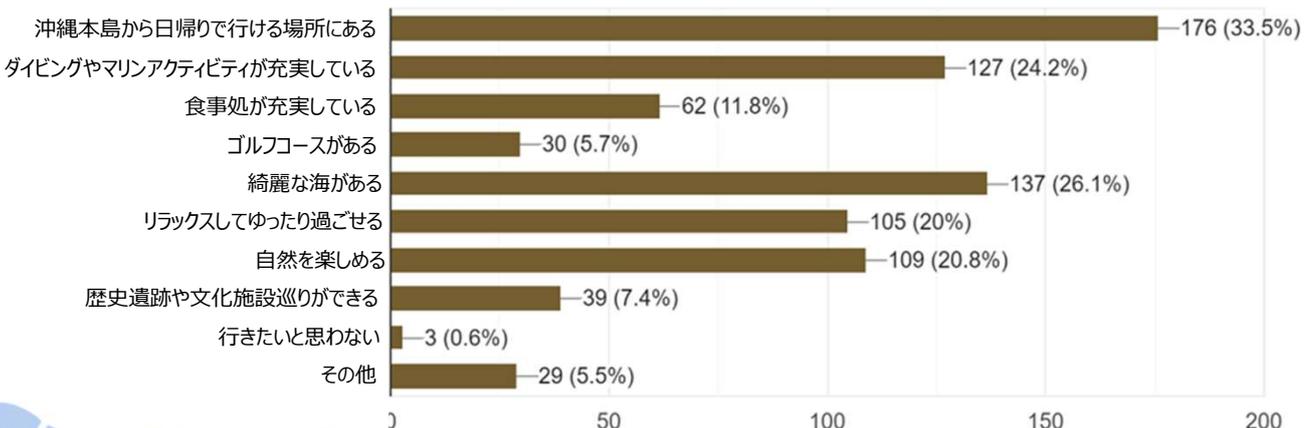


○あると答えた人は離島へ訪れたきっかけを教えてください

- WEB や SNS を見て興味を持った
- YouTube を見て興味を持った
- 知人の紹介
- ビジネス
- 出張
- 修学旅行
- その他



○沖縄旅行に来た場合プラス1泊して離島に行ってみたいと思いますか。行きたい場合、何を重視して行く離島を選びますか。(複数回答可)



イベントプロモーション

(7) 第70回 名古屋まつり

中部-那覇及び離島路線の認知向上及び空港利用率向上を図り、愛知県で開催される名古屋まつりへ出展を行った。本催事は、昭和30年に始まった名古屋の秋を彩る最大の祭典となり、当該イベントに離島観光のPRを目的として出展し、沖縄本島から更に一足先の小規模離島の認知度の向上と魅力の発信、離島への旅行未経験者市場の開拓を図り、冬場に向けての沖縄離島観光促進を目指した。

- 催事期間：令和6年10月19日（土）～令和6年10月20日（日）
- 場 所：久屋大通公園（名古屋市中区3丁目）
- 出展内容：沖縄離島観光の案内(パンフレット等の設置)、アンケート実施、Instagramフォローキャンペーン(ノベルティ提供)
- 来場者数：2日間総計 271,000人
- 支出総額：280,350円（税込）
（内訳）①出展費：110,000円
②備品レンタル費：16,500円
③発送費：24,910円
③出張費：128,940円（出張者：塩村 芙季）

■パンフレット配布実績

| 配布物 | 配布数 | 配布物 | 配布数 |
|--------------|-----|-----------|-----|
| 離島アクセスマップ | 140 | 久高島パンフレット | 10 |
| 島旅日和 | 114 | IE ISLAND | 10 |
| おーりとーり | 20 | たのしま石垣島 | 103 |
| 八重山しまぐらしカレッジ | 25 | サコッシュ | 60 |
| 渡名喜島パンフレット | 5 | やちむん箸置き | 40 |
| 伊平屋島パンフレット | 13 | たっちゅんシール | 50 |
| 伊是名島パンフレット | 10 | ジュートバッグ | 60 |

- ・アンケート回収数：302件
- ・Instagram新規フォロワー獲得数：250名



イベントプロモーション

(7) 第70回 名古屋まつり

■ イベントの様子



所感

今回、沖縄県から沖縄本島周辺離島、スポーツアイランド沖縄、宮古島観光協会、沖縄市観光物産振興協会の4団体が参加しており、ブースの周遊を目的としたクイズラリーを4団体で連携して実施した。各ブースの職員にヒントをもらいながらクイズに答えていく仕組みが、職員との会話のきっかけづくりとなり、クイズをきっかけに会話が弾んでいる様子が見受けられ、クイズに興味を持ってブースを訪れる人が多かった。回答した人が参加できる抽選をくじ引きにした点も良かった。

離島ブースは久米島町観光協会と共同で出展した。石垣島や宮古島のパンフレットを求める声が多く、沖縄本島は勿論、石垣島や宮古島のリピーターが非常に多かった。直行便や那覇経由便に関わらず、利用して訪れている印象だった。また、久米島や小規模離島の認知や興味関心についても、他エリアと比較して高く、既に何度も沖縄本島には訪れており、次は離島に足を運んでみたい、という声も多々あがっていたため、誘客対象エリアとしての可能性を改めて感じた。冬の渡航を予定している人や、検討している人も多く、冬場に向けての沖縄離島観光の促進にも繋がられたと考える。

屋外での開催のため天候に左右されることや、パンフレットの捌けが予想よりも良好ではなかったことが懸念されるが、誘客対象エリアとして次年度以降のイベント出展も視野に入れていきたい。

イベントプロモーション (7) 第70回 名古屋まつり

アンケート結果(抜粋)

回答数：302件

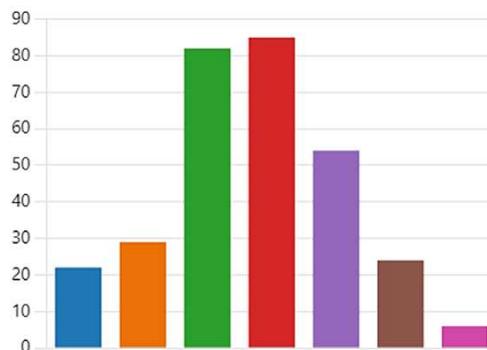
※久米島町観光協会にて実施

○性別

男性：122名 女性：176名 回答しない：4名

○年齢

| | |
|-------|----|
| 10代 | 22 |
| 20代 | 29 |
| 30代 | 82 |
| 40代 | 85 |
| 50代 | 54 |
| 60代 | 24 |
| 70代以上 | 6 |

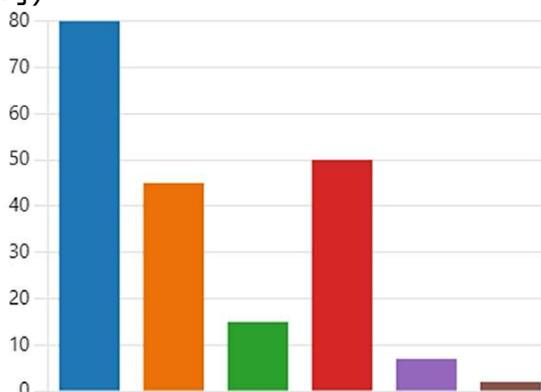


○沖縄離島に行ったことはありますか

はい：126名 いいえ：176名

○行ったことのある離島を教えてください。(複数回答可)

| | |
|--------------------|----|
| 八重山圏域(石垣島・竹富島・西... | 80 |
| 宮古圏域(宮古島・池間島・来間... | 45 |
| 久米島 | 15 |
| 沖縄本島周辺にある離島(伊平... | 50 |
| 北大東島・南大東島 | 7 |
| その他 | 2 |



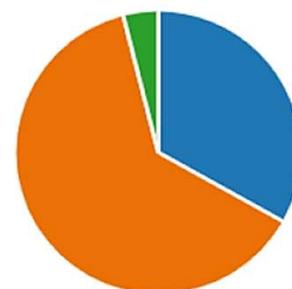
○沖縄本島から船で行くことができる、離島がある事を知っていましたか

(伊平屋島・伊是名島・野甫島・水納島・伊江島・津堅島・久高島・渡嘉敷島・座間味島・阿嘉島・慶留間島・渡名喜島・粟国島・北大東島・南大東島)

はい：200名 いいえ：102名

○沖縄本島から船で離島に行ってみたいと思いますか

| | |
|---------------------|-----|
| 沖縄本島から日帰り可能なら行って... | 100 |
| 宿泊してみたい | 190 |
| 興味はない | 12 |



イベントプロモーション

(8) 台北国際旅行博 ITF2024

沖縄へのインバウンド客が増加する中、慶良間諸島をはじめとする周辺15離島へもインバウンド客が訪問していることから、沖縄に近いアジア圏で国別訪問客トップの台湾にて、昨年度、市場調査を実施した。ヒアリングやアンケート結果から、沖縄離島への興味関心や旅行意欲の高さを垣間見ることができ、誘客先としての可能性を再認識する結果となった。

今年度は台北市で開催される台湾最大の旅行展覧会「台北国際旅行博 ITF2024」へ参加出展し、沖縄本島周辺離島の特色ある魅力を効果的に発信することで、認知度向上及び沖縄離島旅行未経験者市場の開拓を図った。

- 催事期間：令和6年11月1日（金）～令和6年11月4日（月）
- 場 所：台北南港展覽館1号館1F
- 出展内容：沖縄離島観光の案内(パンフレット等の設置)、アンケート実施、Instagramフォローキャンペーン（ノベルティ配布）
- 来場者数：11/1（金） 58,021人
11/2（土） 106,343人
11/3（日） 122,116人
11/4（月） 78,083人 4日間総人数 364,563人
- 支出総額：387,215円（税込）
（内訳）①出張費：362,223円（出張者：宮城 宏次、塩村 芙季）
②Wi-Fiレンタル費：24,992円

■パンフレット配布実績

| 配布物 | 配布数 | 配布物 | 配布数 |
|-----------------|-----|-----------------|-----|
| 伊江島パンフレット（英語） | 5 | 久米島パンフレット（英語） | 20 |
| 伊江島パンフレット（繁体字） | 50 | 渡嘉敷島パンフレット（繁体字） | 50 |
| 伊是名島パンフレット（英語） | 5 | フェルトコースター | 100 |
| 伊是名島パンフレット（繁体字） | 50 | ジュートバッグ | 50 |

- ・アンケート回収数：906件 ※海外プロモーション課と合同実施
- ・Instagram新規フォロワー獲得数：172名



イベントプロモーション (8) 台北国際旅行博 ITF2024

■ イベントの様子



所感

本催事には台湾内外から、観光関連団体や航空会社、旅行会社が計98団体出展した。来場者数は4日間で前年比の105.8%に達し、11/3(日)は過去9年間での1日あたり来場者最高記録の更新となるほど盛況であった。今回の出展は、海外プロモーション課が出展する沖縄観光ブースにて離島プロモーションの実施やヒアリングを目的に参加した。同ブースに八重山ビジターズビューローや石垣島のホテル事業者、みやこ下地島空港も参加されていたため、連携しながらプロモーションを行うことができた。ブース来場者の反応を見ると、綺麗な海に対して反応が良く、ダイビングやシュノーケリングに対する興味関心の高さが感じられた。また、石垣島の認知度が高く、何度も訪れている人や近日中に渡航を予定されている方も多々見受けられた。対して、本島周辺の小規模離島については、認知度の低さを痛感した。アンケート結果から、日帰りでの離島旅行に対する関心が大きいため、日帰り可能で、マリアクティビティが充実している離島への誘客から取り組んでいきたい。

旅行への興味関心の高い来場者が多く、しっかりとプロモーションが行える有意義な催事であったため、次年度の出展も検討していきたいと感じた。現状では沖縄本島周辺離島の詳細やアクセス方法を示した多言語パンフレットがないため、より効果的な誘客プロモーションを実施するためのツールとして、また、受け入れ側に負担のかからないような各離島のルールを守った旅をしてもらうための注意喚起のツールとしても、今後の制作を検討していきたい。

イベントプロモーション (8) 台北国際旅行博 ITF2024

アンケート結果(抜粋)

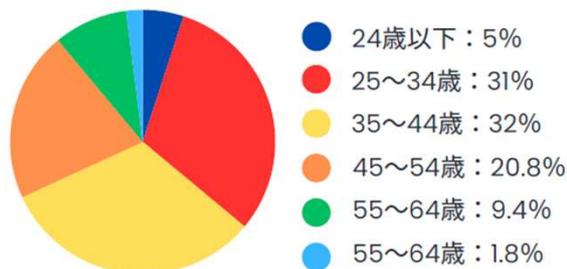
回答数：906件

※海外プロモーションと合同で実施

○性別

男性：65.9%
女性：33.6%
回答しない：0.5%

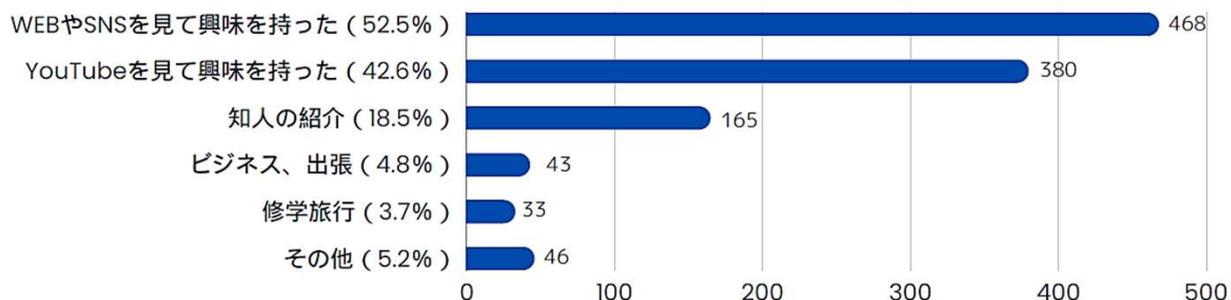
○年齢



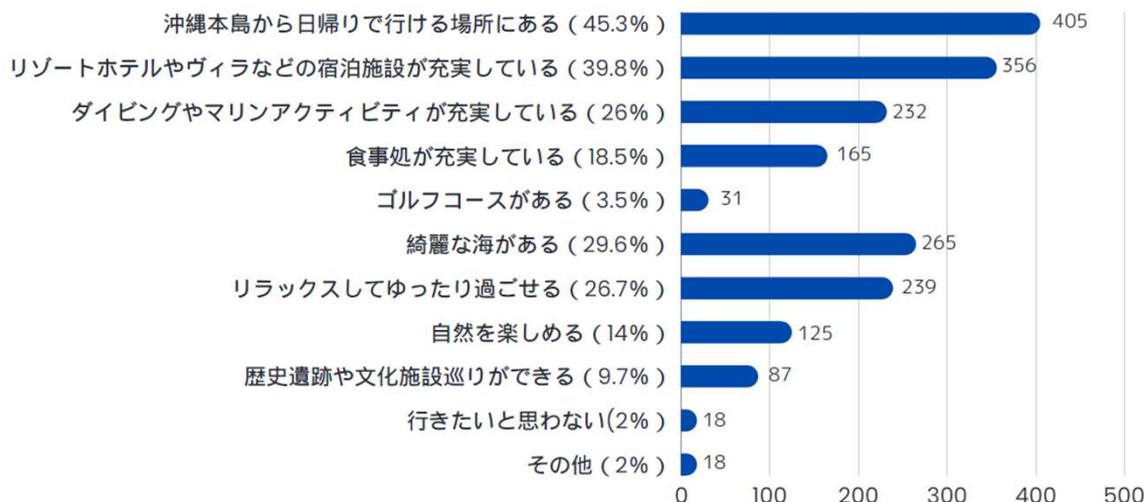
○沖縄の離島に行ったことがありますか。行ったことがある場合は行ったことのある離島を教えてください。
(複数回答可)



○行ったことがあると答えた人は離島へ訪れたきっかけを教えてください。



○沖縄旅行に来た場合プラス1泊して離島に行ってみたいと思いますか。何を重視して行く離島を選びますか。(複数回答可)



イベントプロモーション

(9) かがわそら博2024

本催事が開催された香川県高松市は、高松空港から高松-那覇路線が毎日1便就航しており、四国地方からの送客の中心となる路線となっている。また毎年、宮古諸島や八重山諸島へのチャーター便運航実績があり、今年度も2件のチャーター便の運航が予定されていることから、沖縄離島旅行への需要が伺える地域となっている。

高松空港が開港35周年を迎える記念として開催された本催事に、国内需要安定化チームと共同出展したことで、冬の沖縄観光の情報提供や魅力を発信し、沖縄本島から更に一足先の小規模離島の認知度の向上と魅力の発信及びチャーター便の利用促進を図り、離島への旅行未経験者市場の開拓に繋がった。

- 催事期間：令和6年11月23日（土）
- 場 所：サンメッセ香川 小展示場
- 出展内容：沖縄離島観光の案内(パンフレット等の設置)、アンケート実施、Instagramフォローキャンペーン(ノベルティ提供)
- 来場者数：2,780人
- 支出総額：116,400円（税込）
（内訳）① 発送費：16,320円
② 出張費：100,080円（出張者：塩村 芙季）

■ パンフレット配布実績

| 配布物 | 配布数 | 配布物 | 配布数 |
|------------|-----|-------------|-----|
| 離島アクセスマップ | 30 | 久高島パンフレット | 10 |
| 島旅日和 | 100 | IE ISLAND | 10 |
| たのしま石垣島 | 50 | おーりとーり | 30 |
| たのしま宮古島 | 50 | 南北大東島パンフレット | 10 |
| 渡名喜島パンフレット | 10 | タンブラー | 30 |
| 伊平屋島パンフレット | 10 | サコッシュ | 30 |
| 伊是名島パンフレット | 10 | たっちゅんシール | 50 |

- ・アンケート回収数：215件
- ・Instagram新規フォロワー獲得数：110名



イベントプロモーション (9) かがわそら博2024

■ イベントの様子



所感

今回、初開催且つ、地方イベントということもあり、集客には多少の不安があったが、予想に反し、会場と同時に多くの来場者が訪れ、用意していたノベルティも開始2時間ほどで全て捌けてしまった。パンフレットについても、宮古島や石垣島のパンフレットを中心に手に取っていく人が多くいた。昨年度、香川県内の別イベントに出展した際に、離島への興味関心の高さに気づかされたが、改めて今回のヒアリングやアンケート結果の中で、離島への興味関心の高さを再認識した。離島のリピーターや沖縄本島には行ったことは無いが、離島には何度も訪れている方も多く見受けられた。香川県は、高松空港に加え、岡山、神戸、関西と利用可能な空港の選択肢が多いため、時間や行き先に合わせて空港を選ぶことも理由の一つだと考える。離島は特にアクセス面でハードルが高いため、地方都市でのプロモーションは容易ではないと感じるが、近隣空港から直行便を利用出来たり、チャーター便を利用することが出来る香川県では、今後の誘客に期待が持てる。

今回の催事では年始に運航予定の石垣島と久米島を周遊するチャーター便の案内も実施されていたが、毎年のように離島へのチャーター便が就航しているというニーズの高さからも、香川県内の離島人気を読み取れる。次年度の招聘事業では香川県内のメディアを誘致し、沖縄本島旅と絡めながら紹介するなど、国内需要チームとも連携しながらプロモーション方法を模索していきたいと思う。

イベントプロモーション (9) かがわそら博2024

アンケート結果(抜粋)

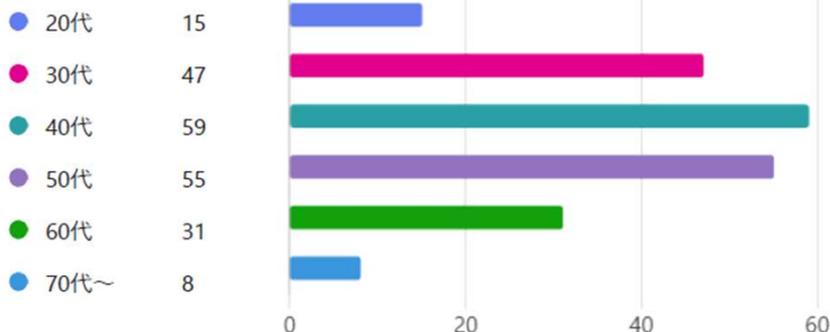
回答数：215件

※国内需要安定化チームと合同で実施

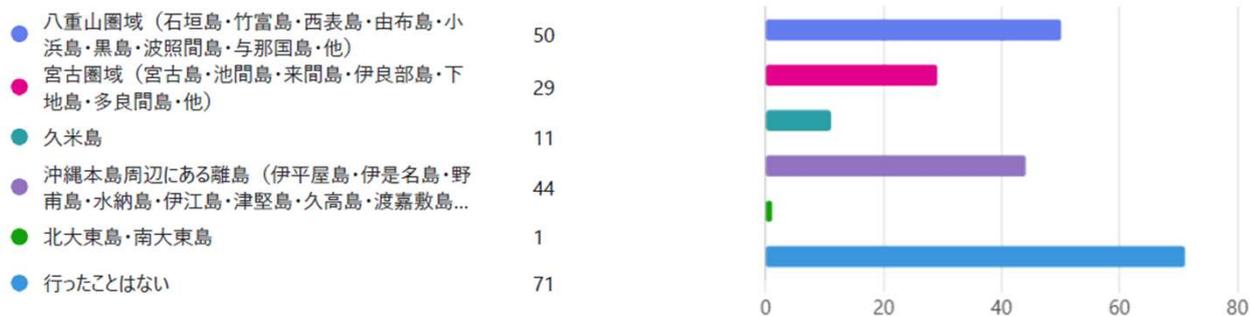
○性別

男性：87名 女性：127名 回答しない：1名

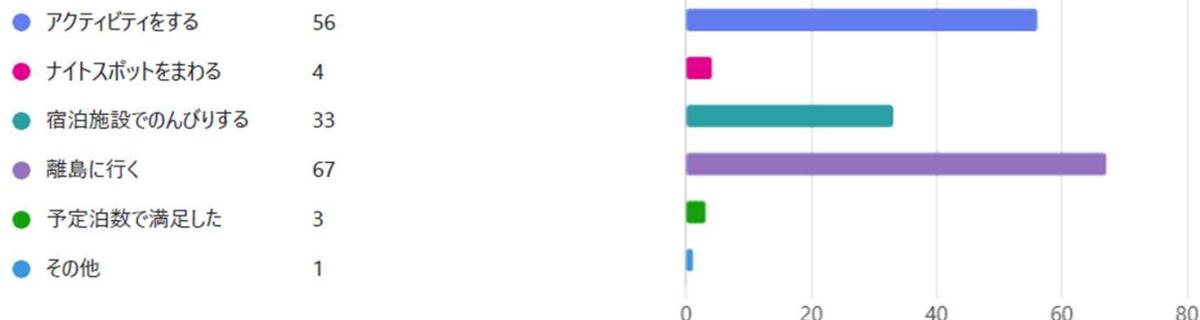
○年齢



○行ったことのある離島を教えてください。(複数回答可)



○もし沖縄旅行で追加で1泊できるとしたら、何をしたいですか



○沖縄離島への旅行に興味はありますか

はい：193 いいえ：8

○沖縄本島から船やフェリーを利用して離島へ行ってみたいと思いますか

はい：185 いいえ：16



イベントプロモーション

(10) えひめ・まつやま産業まつり（すごいもの博2024）

本催事は、愛媛県と松山市が連携し、松山市の中心地、松山城麓の公園で開催された県内最大級の催事である。松山-那覇路線は毎日1便就航しており、平均利用率は73%と好調だが、冬季の利用率が前年度と比較し減少していることから、国内需要安定化チーム及び八重山ビジュアルビューローと共に出展し、冬の沖縄・離島観光の情報提供や魅力を発信することで沖縄本島から更に一足先の小規模離島の認知度向上と魅力の発信及び離島への旅行未経験者市場の開拓に繋げた。

- 催事期間：令和6年11月23日（土）～令和6年11月24日（日）
- 場 所：城山公園 やすらぎ広場・ふれあい広場（堀之内地区）
- 出展内容：沖縄離島観光の案内(パンフレット等の設置)、アンケート実施、Instagramフォローキャンペーン(ノベルティ提供)
- 来場者数：127,000人
- 支出総額：274,130円（税込）
（内訳）①出展費：5,000円
②発送費：15,630円
③出張費：253,500円（出張者：宮城 宏次、橋本 浩子）

■パンフレット配布実績

| 配布物 | 配布数 | 配布物 | 配布数 |
|------------|-----|-------------|-----|
| 離島アクセスマップ | 75 | 多良間島パンフレット | 11 |
| 島旅日和 | 250 | IE ISLAND | 7 |
| 久米島パンフレット | 50 | 宮古島パンフレット | 100 |
| 南大東島パンフレット | 10 | 渡嘉敷島パンフレット | 18 |
| 渡名喜島パンフレット | 20 | 久高島チラシ | 11 |
| 伊平屋島パンフレット | 20 | ちんすこう | 50 |
| 伊是名島パンフレット | 9 | ミンサー織りコースター | 100 |

- ・アンケート回収数：332件
- ・Instagram新規フォロワー獲得数：150名



■ イベントの様子



所感

本催事の開催地である愛媛県は那覇への直行便が就航しているため、沖縄本島の情報や冬の観光情報を求める方が多く、閑散期の冬場でも興味関心が高いことが伺えた。また、チャーター便を活用し愛媛県から直行で石垣島に訪れたことがある方もおり、石垣島をはじめ宮古島の問い合わせやパンフレットを手取る方が多くいた。会場では、よしもとお笑いライブやバンドライブ等ステージイベントだけでなく、愛媛県産品が当たるスタンプラリーの開催や乳しぼり疑似体験、はたらくのりものの乗車体験等、ファミリー層が楽しめる催し物も多く、老若男女問わずお客様が訪れていた。

今回のヒアリングやアンケート結果から沖縄へのリピーター層が多く離島への興味関心が高いと認識できたが、沖縄本島のみ滞在している方が多いことから、継続して離島プロモーションを仕掛けるべき地域だと感じた。また、松山-那覇の直行便路線を認知していない方も一定数いることから、継続して国内需要チームとも連携しながら本催事への出展を検討していきたい。



アンケート結果(抜粋)

回答数：332件

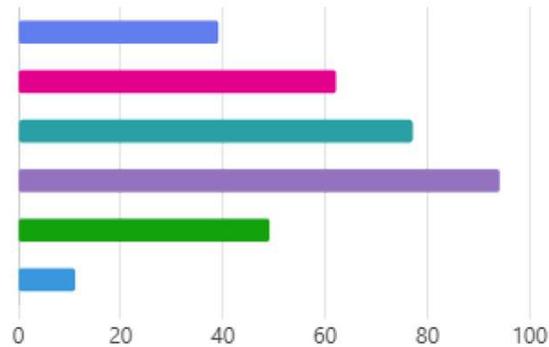
※国内需要安定化チームと合同で実施

○性別

男性：88名 女性：239名 回答しない：5名

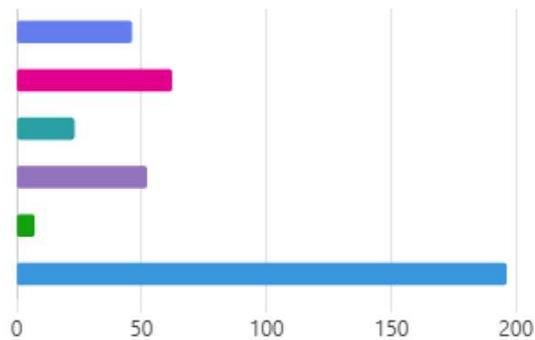
○年齢

| | |
|--------|----|
| ● 20代 | 39 |
| ● 30代 | 62 |
| ● 40代 | 77 |
| ● 50代 | 94 |
| ● 60代 | 49 |
| ● 70代～ | 11 |



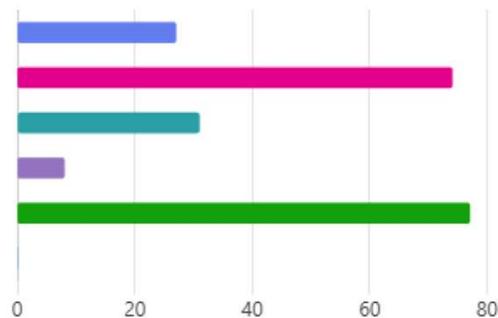
○行ったことのある離島を教えてください。（複数回答可）

| | |
|---------------|-----|
| ● 八重山圏域 | 46 |
| ● 宮古圏域 | 62 |
| ● 久米島 | 23 |
| ● 沖縄本島周辺にある離島 | 52 |
| ● 北大東島・南大東島 | 7 |
| ● 行ったことはない | 196 |



○もし沖縄旅行で追加で1泊できるとしたら、何をしたいですか

| | |
|---------------|----|
| ● ナイトスポットをまわる | 27 |
| ● アクティビティをする | 74 |
| ● 宿泊施設でのんびりする | 31 |
| ● 予定泊数で満足した | 8 |
| ● 離島に行く | 77 |
| ● その他 | 0 |



○沖縄離島への旅行に興味はありますか

はい：318 いいえ：14

○沖縄本島から船やフェリーを利用して離島へ行ってみたいと思いますか

はい：278 いいえ：54



イベントプロモーション

(11) 沖縄観光感謝の集い2025 in 大阪・東京

本催事は、沖縄県の観光振興に尽力した関係者へ感謝の意を伝えるとともに、沖縄観光の方針及び取組、注目度の高いトピックの発信、沖縄の魅力的なコンテンツの紹介を行う場として開催される。例年、沖縄観光との親和性が高い来場者が多く訪れるため、離島観光の促進に効果的な層へのアプローチが可能となり、沖縄本島周辺15離島への興味関心の訴求に繋がることが期待できる。本催事に出展し、小規模離島の認知度向上と魅力の発信及び沖縄本島から更に一步先の離島観光促進を図った。

- 催事期間：《大阪会場》令和7年1月22日（水）
《東京会場》令和7年1月23日（木）
- 場 所：ホテルモントレグラスミア大阪／セルリアンタワー東急ホテル
- 出展内容：沖縄離島観光の案内(パンフレット等の設置)
Instagramフォローキャンペーン(ノベルティ提供)
- 来場者数：《大阪会場》270人
《東京会場》564人
- 支出総額：276,880円（税込）
（内訳）① 発送費：16,080円
② 出張費：260,800円（出張者：塩村 芙季、橋本 浩子）

■パンフレット配布実績

| 配布物 | 配布数 (大阪) | 配布数 (東京) | 配布物 | 配布数 (大阪) | 配布数 (東京) |
|------------|-------------|-------------|----------------------|-------------|-------------|
| 離島アクセスマップ | 9 | 6 | IE ISLAND | 1 | 1 |
| 島旅日和 | 23 | 18 | 渡嘉敷島パンフレット | 2 | 2 |
| 久米島パンフレット | 6 | 6 | 久高島パンフレット | 0 | 0 |
| 南大東島パンフレット | 5 | 5 | 粟国島パンフレット | 0 | 0 |
| 渡名喜島パンフレット | 2 | 4 | Be.okinawa トートバッグ | 23 | 22 |
| 伊平屋島パンフレット | 4 | 5 | 島ぞうり | 5 | 11 |
| 伊是名島パンフレット | 3 | 3 | | | |

・Instagram新規フォロワー獲得総数：16名

